

いまやろう！



大雨のときの避難のタイミングを知ろう

けいかい
警戒レベル

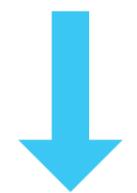
すること

ひなん じょうほう
避難の情報

高 たかい



危険度 きけんど



低 ひくい

警戒レベル	すること	避難の情報
5	いのち まも 命を守って	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保
4	ぜんいん ひなん 全員避難して	ひなんしじ 避難指示
3	こうれいしゃ 高齢者などは ひなん 避難して	こうれいしゃとう ひなん 高齢者等避難
2	ひなん ほうほう かくにん 避難の方法を確認して	
1	あたらし じょうほう ちゅうい 新しい情報に注意して	

ココまでに
危険な場所
から必ず
避難！

● どのレベルで避難するか家族で話し合おう

自分・家族を守る

大雨のときの避難のタイミングを知ろう

大きな台風や強い雨が予想されるときなどには、テレビやラジオ、市町村のホームページやアプリで「警戒レベル」が発表されます。

警戒レベルは5段階です。警戒レベルが分かれば、どのくらい危険な状況か、どのような行動をとらなければならないか分かります。

- 警戒レベル 1：何日か後で災害が予想されます。テレビなどの最新情報に注意して、心の準備をしておきましょう。
- 警戒レベル 2：天気が悪化しており、「大雨注意報」、「洪水注意報」、「高潮注意報」などが出されます。避難する場所や避難ルートなど、避難方法を確認しておきましょう。
- 警戒レベル 3：災害が発生する可能性が高くなっています。「大雨警報」、「洪水警報」、「氾濫警戒情報」、「高潮注意報」などが出されます。高齢者など、避難に時間がかかる人は、この段階で避難を始めてください。「高齢者等避難」という言葉を覚えておきましょう。
- 警戒レベル 4：災害が発生する可能性がとて高くなっています。「土砂災害警戒情報」、「氾濫危険情報」、「高潮警報」、「高潮特別警報」などが出されます。全員が避難を始めてください。「避難指示」という言葉を覚えておきましょう。
- 警戒レベル 5：災害が起こる直前か、すでに災害が発生しています。「大雨特別警報」や「氾濫発生情報」が出されます。今いる場所ですぐに、身の安全を確保できる行動をとりましょう。洪水や高潮の場合は、近くにある、丈夫で高い建物に移動してください。土砂災害の場合は、崖と反対側にある部屋に移動してください。近くにもっと丈夫な建物があったら、そこに移動してください。

【いまやろう！】

1. 防災アプリやウェブサイトを登録しておこう
2. 自分や、自分たち家族はどのレベルで避難を始めるか、話し合ってみよう

👉 こちらも CHECK：「自分・家族を守る」②、⑬～⑭